

令和 6 年度地域公共交通確保維持改善事業 に関する事業評価について (フィーダー補助)

令和 7 年 1 月 2 3 日
交通政策課

1 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

●事業評価の概要について

地域公共交通確保維持改善事業（国庫補助金）を活用した事業について、次年度又は将来の事業をより効果的・効率的に実施するために、事業の実施状況等を振り返り評価するもの。

評価の内容を福岡運輸支局へ報告する。

【フィーダー補助】

1. 評価対象事業

○地域公共交通確保維持改善事業

- ・地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（稲築桂川線、市内循環線（東回り山田方面））
- ・公有民営方式車両購入費国庫補助金（市内循環線（東回り山田方面））

2. 評価対象年度

令和6年度（令和5年10月1日～令和6年9月30日）

※公有民営方式車両購入費国庫補助金については令和5年度導入車両（市内循環線（東回り山田方面））の2年目（令和6年度）分が対象

3. 事業評価（提出書類から抜粋）

(1) 前回の事業評価結果の反映状況（実施事業内容）

- ・利便性向上のため路線やダイヤの軽微な変更
- ・広報誌、ホームページ、LINE等を活用した公共交通に関する情報発信
- ・市内在住学生に向けた通学等補助金制度の継続実施による通学での公共交通の利用促進
- ・ノンステップバスの導入による利便性向上（市内循環線（東））

(2) 目標・効果達成状況

【稲築桂川線】 収支率：目標値 20% ➡ 達成状況 26.5%

【市内循環線（東）】 収支率：目標値 20% ➡ 達成状況 28.1%

1 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

(3) 事業の今後の改善点

- ・ノンステップバスのPRも含めた、現在はバスを利用していない層へのバスの周知、事業の実施。
- ・使いやすい、わかりやすいバスを目指すため、稲築桂川線でもノンステップバスへの切り替えを予定。

※交通会議の承認を得た後に内容に修正が発生した場合は、事務局判断で修正をさせていただければと存じます。